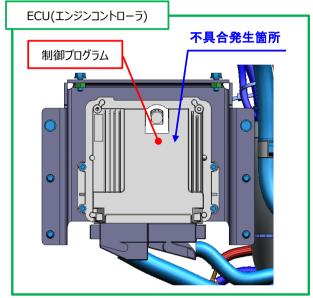
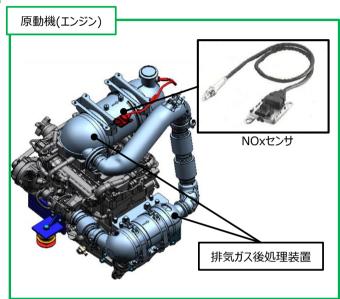
改善箇所説明図







注: は修正箇所を示す。

不具合発生箇所の構造、装置又は性能の状況及びその原因

ショベル・ローダのエンジンコントローラにおいて、NOxセンサの起動制御とエラー判定条件の設計検討が不十分なため、NOxセンサ破損やエラー誤検知により、エンジン警告灯を点灯することがある。そのままの状態で使用を続けると、フェールセーフ制御となり、原動機の出力が低下するおそれがある。

改善措置の内容

全車両、エンジンコントローラの制御プログラムを対策プログラムに変更する。

識別:ECUカバーに黒色ペンでチェックする。

